

区分

A 中小都市、過疎地など
【人口10万人未満の自治体】

空間的交通空白の解消

他分野による交通事業の活用

医療・介護・福祉
×交通

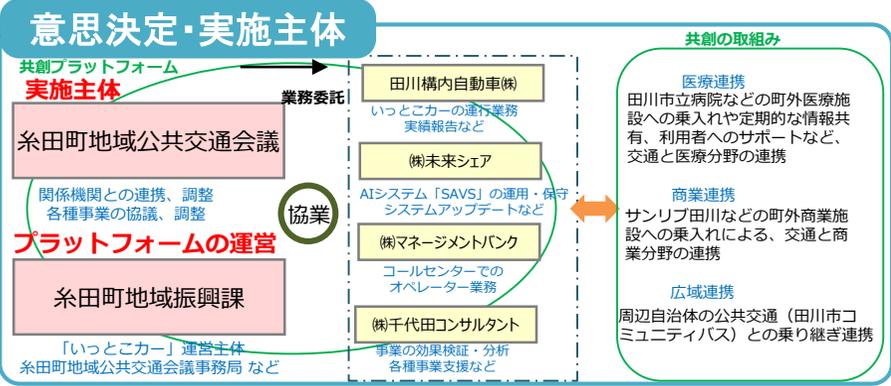
商業・農業
×交通

対象地域

- 地域：福岡県糸田町
- 人口：8,407人
- 世帯数：3,656世帯
- 高齢化率：33.7%
- 面積：8.0km²

背景・お困りごと

- 糸田町内の西鉄バスの路線が令和5年9月末で廃止になり、地元の移動手段に困っている状況
- 高齢化や免許返納を見据えて通院や買い物など日常生活の移動手段を整える必要があった
- これを踏まえ新たな運行手段としてAIオンデマンド交通「いっとこカー」を導入しているものの、病院から帰る際の利用方法が不明瞭との意見があがっていた



実施内容

予約に応じて糸田町内および田川市の一部を運行するオンデマンド交通「いっとこカー」



概要

- モード：AIオンデマンド交通 (道路運送法第4条許可)
- 予約方法：電話／ウェブ／FAX
- 料金：町内：一律200円、町外：200～1,000円 (停留所により個別設定) ※1人1乗車あたりの金額、未就学児は無料(保護者同伴に限る)

重要ポイント

- タクシー事業者は利用者減を懸念→利害調整のための議論を実施
- 料金は「タクシー料金見込み額×0.6」や町役場からの距離などを目安としており、利用者に行った支払い意思額のアンケート結果を踏まえながら、タクシー事業者への民業圧迫の影響を排除するためのバランスを考慮して決めた
- 病院SWとの情報連携により、帰路の利用方法が分かりづらい利用者への対応の幅を広げることができた

運行実績・成果

- 運行期間：2024/10/1～2025/1/31
- 利用者数：4,599名 (4,226運行)
- 平均乗合人数：1.1人/1運行

運行実績

収入		1,138,500 円 (内訳 運賃収入 1,138,500 円)
支出	初期費用	0 円
	ランニングコスト	8,482,830 円 (運行費用、システム費用、オペレータ委託費用)
損益		▲7,344,330 円 ※ (一部に共創・MaaS実証プロジェクトを活用)

- ### 成果
- いっとこカー運行前と比較すると、外出意欲が「高まった」、「少し高まった」と回答した人が65%であった
 - 外出場所数が増加したと回答した人は合計で61%であった
 - いっとこカーの満足度は「満足」の方の割合が55%、「やや満足」の方の割合が30%であり、満足意向が85%を占めていた

今後の事業展開

<今後の事業展開時の運行における根拠法令(予定)：道路運送法第4条許可>

- 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の活用及び糸田町からの財政支援による資金面の確保を検討している
- 効果検証・分析によるニーズ等の把握や説明会・イベントなどを通じた新規利用者層創出の取組みを検討している